

教育学部附属学校児童の学部長表彰を実施

3月14日に教育学部附属学校の児童に対する表彰状授与式を執り行いました。今回の被表彰者は、全国選抜小学生プログラミング大会の全国大会において3位入賞を果たした教育学部附属小学校6年の水野美空さんと同5年の迫園梨央さんです。

2人は、本県代表チーム「ハツメイカー」として、独自のプログラミングにより制作したアプリなどの作品を披露する「全国選抜小学生プログラミング大会全国大会」に出場し、テーマ「みんなのみらい」に合わせて制作した翻訳アプリ「しゅわっち」（挨拶の手話をカメラで判別し、意味を音声で伝える仕組み）が高く評価され、3位に入賞しました。

授与式は、附属小学校パソコンルームから各教室の全校児童へ配信する形で執り行われ、藤井良宜学部長のほか、三輪附属学校園統括長、森山附属小学校長も臨席しました。水野さんと迫園さんには、表彰状と記念品が授与されるとともに、お祝いと今後の活躍を期待する言葉が贈られました。



表彰状授与式の様子（水野さん、迫園さん）



授与式配信の様子



(左から) 森山校長、水野さん、迫園さん、藤井学部長、三輪附属学校園統括長